

北興化学工業のあゆみ

当社は、1950年2月27日、野村鋳業株式会社製薬部より分離独立し、農薬の製造・販売を目的として設立しました。近年はファインケミカル事業を経営のもう一方の柱として発展を続けています。

1950年 2月	北興化学株式会社を設立。本社を東京都千代田区に設置。 北海道常呂郡留辺蘂町(現 北見市)に留辺蘂工場を設置し、農薬の生産・販売を開始。	1987年 5月	東京証券取引所市場第一部上場。
12月	本社を北海道札幌市(現 札幌市中央区)に移転。	1988年	機能性高分子原料PTBSTのサンプル供試を開始。
1953年11月	商号を北興化学工業(株)(現商号)に変更。	1989年 7月	開発研究所敷地内に化成成品研究所を設置。
12月	本社を東京都千代田区に移転。岡山県児島郡東児町(現 玉野市胸上)に岡山工場を設置。	9月	ヘルシード水和剤(宇部興産(株)との共同開発品)登録。
1954年11月	神奈川県鎌倉市に中央研究所を設置。	1991年 8月	ホクコーパックス株式会社(現 連結子会社)を設立。
1961年 3月	新潟県新発田市に新潟工場を設置。	1994年 4月	マネージ水和剤登録。
10月	東京証券取引所市場第二部に上場。	1995年12月	北海道、新潟、岡山の3工場でISO9002を取得完了。
1963年 4月	ホクコーパードル株式会社(現 北興産業株式会社、連結子会社)を設立。	1999年 3月	新潟工場でISO14001を取得。
1965年 5月	カスミン剤登録。	2000年 1月	北海道・岡山工場でISO14001を取得し、3工場取得完了。
1966年11月	中央研究所(現 開発研究所)を神奈川県鎌倉市から同県厚木市に移転。	2002年 8月	中国 江蘇省に張家港北興化工有限公司を設立。
1967年12月	美瑛白土工業株式会社(現 連結子会社)を設立。	2003年	自動車排ガス浄化触媒(インテリジェント触媒)用原料を発売。
1968年10月	ブラジル北興化学農畜産有限会社を設立(1976年経営権を譲渡)。	2004年10月	張家港北興化工有限公司に合成工場(現 第1工場)を建設。
1969年 1月	本社を東京都中央区に移転。	2006年 4月	北海道、新潟、岡山の3工場でOHSAS18001を取得完了。
1970年 1月	北海道滝川市に滝川工場(現 北海道工場)を設置、常呂郡留辺蘂町から移転。	2007年12月	張家港北興化工有限公司でISO9001およびISO14001を取得。
2月	岡山工場に塩化ビニール安定剤DOTO原料合成工場(現 合成第2工場)を建設。	2009年10月	張家港北興化工有限公司に新工場(第2工場)を建設。
1972年 1月	ファインケミカル部を設置(現 ファインケミカル事業グループ)。	12月	岡山工場にクリーンルームを備えた多目的合成工場(合成第8工場)を建設。
1976年	カルビノール系合成香料原料DMBC、DMBCAなどの製造を開始。	2012年 7月	ドイツ ミュンヘンにミュンヘン事務所を開設。 開発研究所に中間実験棟を建設。
1982年 3月	静岡県榛原郡相良町(現 牧之原市白井)に静岡試験農場を開設。	2013年 8月	ウィナー剤登録。
1984年	機能性高分子原料PCSTおよびその誘導体のサンプル供試を開始。	2015年 1月	本社事務所を東京都中央区日本橋本町に移転(8月に本店移転登記を実施)。
1985年 9月	北海道夕張郡長沼町に北海道試験農場を開設。	2016年 5月	米国 ノースカロライナ州に HOKKO CHEMICAL AMERICA CORPORATION を設立(2017年3月に活動を開始)。
11月	富山試験農場を開設(2007年閉鎖)。	11月	新潟県北蒲原郡聖籠町に新潟工場第二工場を建設。



社章の由来 —— 豊作“日本”のシンボル

当社の社章は、「北」という文字を図案化した“双葉”です。○(丸)は世界、宇宙、完全なものをあらわし、Yは植物の芽生えをあらわしています。

“双葉”が、農薬と水とを得て農作物として大きく成長し、世界に向かって発展する力を象徴しています。